

やさしい街

広報誌

No. 193

ふれあい
ネットワーク

2013年1月

さっぽろ市社協



「交流と縁結びの場」

～「地域の我が家」サロンセミナー～



サロン活動は、地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある人たちの仲間づくりや居場所づくりの場、地域の情報交換の場として、大きな広がりを見せています。

札幌市内での「サロン活動」がさらに発展・拡大していくことを期待するとともに、身近な支えあい活動を盛り上げていくこと目指して、12月15日（土）に本会とNPO法人シーズネットとの共催により、「地域の我が家」サロンセミナーを札幌市社会福祉総合センターで開催しました。当日は、参加者・関係者併せて500名近い方にご来場いただきました。

「地域の我が家」サロンセミナーの様子は、4ページをご覧ください。

CONTENTS

- 2 年頭挨拶
- 3・4 社協事業トピックス
- 5 札幌市ボランティアセンターから
- 6 特集：障害者虐待防止法
- 7 地域福祉情報提供
- 8 情報トピックス



本誌は赤い羽根共同募金の助成金で発行されています

年頭のご挨拶

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 会長 大 公一郎



新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、日頃から、本会の各種事業に温かいご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本会では、これまで、身近な地域で、住民の皆さんや地域の関係機関と協働して、「福祉のまち推進センター事業」を中心とした小地域福祉活動を推進してまいりました。しかしながら、昨今、社会的孤立や生活困窮などの生活課題が深刻化し広がっており、こうした今日的な地域福祉課題を受け止め、その対応に取り組んでいくことが急務となっております。

こうした中、本会では、昨年4月に策定しました「さっぽろ市民福祉活動計画」のもと、「だれもが孤立せずにお互いに支え合うやさしい街づくり」を目指して、「毎月3日は見守り・訪問の日」を合言葉に、市民同士の支え合い・助け合いを中心とする地域福祉活動の推進を図ると共に、新たな生活課題や孤立防止に対する生活支援方策についても検討を進めることとしております。

また、本会では、平成25年4月に財団法人札幌市在宅福祉サービス協会との統合、平成26年4月には、社会福祉法人札幌市社会福祉事業団との合併の準備を進めております。この統合・合併により、本会が担っております地域福祉活動の他に、在宅福祉サービスや施設福祉サービスを市民の皆様へ一元的、総合的に提供することにより「福祉のセーフティネット」としての役割を果たすことを目指してまいりたいと考えております。

統合後の本会の事業・予算等につきましては、今後、市民の皆様へお示ししてまいります。まずは、新体制移行に向けて、万全の準備を進めてまいります。

今年1年の市民の皆様のご健康とご多幸を祈念すると共に、本会が行います各種事業へのご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

お知らせ

福祉用具展示ホールの開館時間が延長となります



福祉用具を実際に見たり、触ることができる福祉用具展示ホールが、平成25年1月から新たに、毎月第2土曜日の9時から12時まで開館しますのでご利用ください。また、平日には、研修の一環として、団体の見学の受け入れも行っていますので、併せて、ご利用ください。

場 所	札幌市中央区大通西19丁目札幌市社会福祉総合センター 4階
開館時間	月～金曜日 9時～17時、第2土曜日 9時～12時 ※第2土曜日を除く土・日曜日・祝日（年末年始を除く）
詳 細	総務課（8ページ参照）

福祉用具関連企業連絡会20周年記念 福祉用具講演会

- 日 時** 平成25年2月14日（木）13：30～15：00
- 場 所** 札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室
- テーマ** 日本発のユニバーサルデザイン“共用品”ってどんなもの？
～日本のシャンプーにはギザギザがある！～
- 講 師** 公益財団法人共用品推進機構 専務理事 星川安之 氏
- 定 員** 250名（先着順）
- 申込み・詳細** 総務課（8ページ参照）

福祉用具展示会も同時開催！



新・さっぽろ市民福祉活動計画新規事業の紹介

見守り・訪問活動強化事業

～「見守り・訪問活動」の輪を190万人の札幌市民に広げようキャンペーン～

地域では、孤立死をはじめ様々な地域課題が発生しています。福祉のまち推進事業を基盤として、地区福祉のまち推進センター・町内会・自治会の役員や福祉推進員、民生委員・児童委員といった地域住民の方々と手を携えて「見守り・訪問活動」を更に推進していくことが重要です。さらに、多くの市民の皆さんにも、日常生活の中で、お互いを気づかいながら、地域を見守っていく活動の輪を広げていくことも求められています。



そこで、本会では、昨年9月に開催した地域福祉市民活動フォーラムにて行った「フォーラム宣言」に基づき、市・区社協と地区福まち推進センターが一体となって、190万人の市民が「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活の中に活動を取り入れてもらえるよう、今後、市民の皆さんにご理解・ご協力をいただきながら、様々な取り組みを実施してまいります。

市・区社協の取り組み活動例



- ①見守り・訪問活動マスコットキャラクター「まもりん」を活用した見守り・訪問活動のPR
具体例) 市・区社協の広報誌や封筒、職員の名刺等にマスコットキャラクター「まもりん」を印字して、見守り・訪問活動をPRしていきます。
- ②見守り啓発グッズの作成
具体例) 見守り訪問活動をPRするのぼり・ポスター・チラシなどを作成します。
- ③商店街振興組合・職能団体・企業・団体等との連携
具体例) 見守り啓発グッズの設置や、団体広報誌等へ見守り・訪問活動の記事の掲載等の協力を求めてまいります。
- ④地域と団体・企業等の見守りネットワークの推進
具体例) モデル地区を選定して、地域と企業・団体が話し合える場を設置し、連携して見守り訪問活動を進めていく方策を検討していきます。

地域見守りサポーター養成講座を受講しませんか？

札幌市・区社協では、日常生活の延長上で「なにげなく気にかける」程度の見守りや一人暮らしの高齢者の安否を確認し、異変に気付いた際に、関係機関に連絡をしていただく「地域見守りサポーター」を養成しています。研修時間は60分から90分程度で、町内会・老人クラブ・企業・学校等で、無料で出前講座を行います。お気軽にお問い合わせください。

申込み・問い合わせ先 札幌市ボランティアセンター(8ページ参照)

保育士資格取得者が1年間で資格を取得!! 介護福祉士講座

入学条件 大学・短大・専門学校の保育士養成課程を卒業(見込み)し、保育士資格を有する者

POINT

- 保育士+介護福祉士の2つの資格取得でより広がる活躍の場
- 教育訓練給付制度対象講座(厚生労働省)

※雇用保険に通算3年以上加入しているなどの一定の要件(注)を満たす場合は、学費の20%(上限10万円)が給付されます。注:詳細は最寄りのハローワークにご照会ください。

- 平成27年3月までに学習修了者は国家試験免除

Yoshida 専門学校北海道福祉大学校 介護福祉学科(1年)
URL: www.yoshida-fukushi.jp/gakka3/

0120-607033 | 札幌市中央区南3条西1丁目
E-MAIL: public@yoshida-g.ac.jp | (地下鉄大通駅徒歩3分)

税理士法人
札幌中央会計

公認会計士 税理士	川崎毅一郎	税理士 竹谷 展由
公認会計士 税理士	水野 克也	税理士 梅津 太
公認会計士	桶谷 洋幸	税理士 松尾もえ子
		税理士 佐々木一男

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2番地2
札幌センタービル24階
TEL (011) 231-6118/FAX (011) 231-6540

「地域の我が家」サロンセミナーを開催しました

12月15日（土）に開催した「地域の我が家」サロンセミナーは、交流ブースコーナー、サロンで役立つ体験講習コーナー、芸能発表コーナーの3コーナーを設置しました。

参加者からは好評の声をいただき、今後もサロン活動を盛り上げていくために、これからも皆さんが楽しめる体験交流型のイベントを開催していきたいと思っております。

交流ブースコーナー



サロン活動に取り組む団体や福祉活動団体の日頃の活動の作品や活動写真の展示、来場者や他の活動団体とのコミュニケーションや小物作りの技術指導などを通じて、交流と知識を深めてもらいました。また、セミナーの趣旨に賛同いただいた福祉・介護・保健事業に取り組む企業の紹介・相談コーナー、手作り品の実技体験や駄菓子販売、スタンプラリーなどもあり、子どもから高齢者まで楽しんでもらいました。

サロンで役立つ体験講習コーナー

サロン活動でも取り組むことができる内容として、「天然石を使ったストラップづくり」「飴細工作り体験」の2つの講習を行い、講師の指導のもと、参加者はオリジナルの作品を制作しました。



芸能発表コーナー

芸能発表コーナーでは、楽器演奏や落語等の発表、また、セミナーの受付や設営等のお手伝いにご協力いただいた「シニア大学第25期生同窓会」の皆さんによるひょっこり踊りなどを楽しんでいただきました。

日頃のサロン活動の場でも、芸能団体に活動を依頼できるように、プログラム表に連絡先を掲載し、サロン団体と芸能活動団体との「縁結び」に結びました。



サロン活動団体を応援します！



札幌市・区社協では、高齢の方や障がいをお持ちの方、小さなお子さんがいる家庭などが、身近な地域で暮らす住民同士として集まり、「おしゃべり」などの交流を通して、友達・仲間の幅を広げ、心豊かな暮らしを「お互いに応援しあっていく」サロン活動の運営のアドバイスや運営費の一部を助成しています。

サロン活動の詳細については、お住まいの区社協へお問い合わせいただくか、本会ホームページをご覧ください。

敬老園札幌

検索

緑の中で過ごすあたたかな毎日

20年以上の実績を活かし、24時間看護・介護体制でみなさまの健康と生活をサポートし、豊かなシニアライフをお届けいたします。

施設見学受付中

介護付有料老人ホーム

敬老園 ロイヤルヴィラ 札幌 ナーシングヴィラ

〒063-0040 札幌市西区西野10条6丁目2-20

TEL : 011-661-8720 / FAX : 011-661-3220

☎ 0120-563-052

北海道有料老人ホーム設置運営指導指針による表示事項
■種類/介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護）
■居住の権利形態/利用権方式■利用権の喪失方法
■一時金方式■入居時の要件/55歳以上で入居時自立～要介護
■介護保険/北海道指定介護保険特定施設/北海道指定介護予防特定施設（一般型特定施設）
■居室区分/一般居室は全室個室・介護居室は相部屋あり■介護に関する職員体制/2.5:1以上

第2回災害支援ボランティアフォローアップ研修会を開催しました

札幌市ボランティアセンターでは、12月12日(水)、19日(水)に第2回災害支援ボランティアフォローアップ研修会を開催し、災害ボランティア中級編受講者や被災地支援のボランティアバス参加者34名が参加しました。

1日目

市立千歳市民病院の看護科長玉井留理子氏から、震災直後に、岩手県山田町へ看護支援ナースとして、支援を行った際の活動報告をいただきました。災害支援の現場では、判断力や行動力や臨機応変な行動が求められることや、災害支援に従事した職員の心理的ストレスについての話がありました。



仙台市社協のボランティア協働係長早川敏氏から、震災時の仙台市・区災害ボランティアセンターの運営状況の講演をいただきました。仙台市社協では、平時から災害ボランティアセンターの運営模擬訓練に取り組んでいたことから、災害ボランティアセンターの取り組みや対応について職員間である程度共有出来ていたことや、被災地で花火を上げて騒ぐなどの被災住民の感情を考えない行動を取る団体がいたなど、報道ではわからない被災地の状況や様子のお話もありました。

2日目

平成23年4月に定めた札幌市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき、区社協職員も参加し、受付班・ニーズ班、マッチング班・資材班に分かれて災害ボランティアセンター設置・運営模擬訓練を実施しました。参加者は、各班への情報伝達、ボランティア



ニーズの聞き取りや、所定様式の記入対応などに苦戦している様子があった一方で、自分たちの判断で、新たに貼り紙を作成し注意事項を伝えたり、自分の班は現在どのような状況であるということを他の班に伝えるなど、臨機応変に運営マニュアルには掲載されていない対応を行い、緊急時の心構えを実践から学びました。

札幌市ボランティア研修センター各種研修会のご案内

手話体験講座

聴覚障がいを理解するとともに、初歩的な手話を学びます。

講師	札幌聴覚障害者協会 職員
日時	3月1日(金)10:00~12:00
場所	札幌市ボランティア研修センター 第1研修室
申込方法	電話かFAX
定員	30名(先着順)
受講料	500円

1日福祉セミナー～ホームレス支援について～

「ビッグイシュー」というペーパーブックをホームレスの方自身が販売し、生活の自立をサポートする団体の活動からホームレスの実態を学び、その支援策を考えます。

講師	ビッグイシューさっぽろ事務局長 平田 なぎさ氏
日時	3月7日(木)13:30~15:30
場所	札幌市ボランティア研修センター 第1研修室
申込方法	電話かFAX
定員	40名(先着順)
受講料	500円 ※デジカメ、5色以上のサインペンか色えんぴつを持参してください。

お申込・問い合わせ先：札幌市ボランティア研修センター（8ページ参照）

当施設は住宅型になりますが、要支援・要介護の方を対象とした施設です。「シティホーム山鼻」独自のキメ細かいサービスを提供しておりますので、お気軽にお問い合わせください。



居室：48室(57名)／個室39室 夫婦居室9室 土地・建物／自己所有
 入居金／個室Aタイプ630万円／夫婦居室Bタイプ1,080万円／夫婦居室Cタイプ1,140万円
 月額費用／(個室)99,750円 (夫婦居室お一人)86,100円 (食費別)

住宅型有料老人ホーム 札幌市中央区南16条西19丁目1番32
シティホーム山鼻3号館
 事業主体名：ホクビシティホーム株式会社
 URL: <http://www.cityhome-yamahana.com>
TEL:0800-800-9533 (または011-522-8123)

MSE 豊かな暮らしがここにある

ご入居いただく皆さまの健康で安心な毎日をサポートします。

安心のフロント対応

心に寄り添う見守り

活力の出るリハビリ

介護付有料老人ホーム

■フルールハビネスのろ
〒002-8030 札幌市北区陸路10条1丁目1番1号
011-776-3333

介護付有料老人ホーム

■フルールハビネスていね
〒006-0801 札幌市手稲区明日風3丁目11番1号
011-691-3888

【道内16介護施設のネットワーク】

株式会社 萌福祉サービス

障害者虐待防止法とは？

障がい者に対する虐待は、障がい者の人として平等に生きる権利を傷つけるものです。そして、障がい者が安心して自立及び社会参加できるために、虐待を防止することは極めて重要です。

平成24年10月1日に「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（通称：障害者虐待防止法）が施行されました。

障害者虐待防止法は、障がい者に対する虐待の禁止、虐待の予防及び早期発見等に関する国や地方公共団体の責務、虐待を受けた障がい者の保護及び自立の支援のための措置、養護者の負担軽減等の支援のための措置等を定めることにより、虐待の防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、障がい者の権利利益を守ることを目的としています。

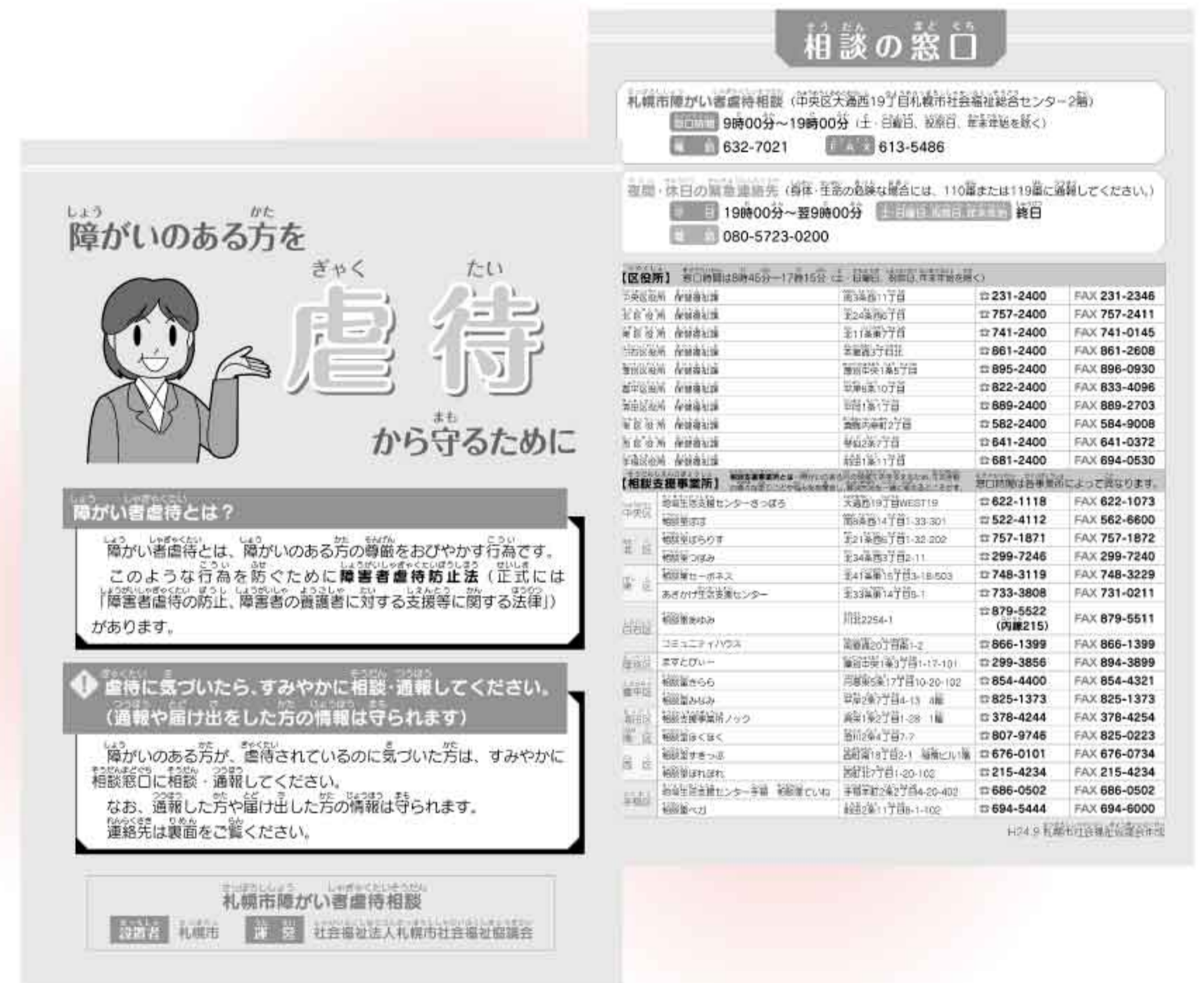
障害者虐待防止法の対象となる方は？

身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）のある方や、その他に心身の障がいや社会の中の様々なバリアによって、日常生活や社会参加が困難で援助が必要な方などが対象となり、障害者手帳の有無等は問われません。障がい者に対する虐待は、養護する家族・親族、障がい者福祉施設や障がい福祉サービス事業所の職員、勤め先の事業主等からの暴力による身体的な虐待や経済的な虐待など、様々なケースがあります。

パンフレットを配布しています

本会では、札幌市の委託を受けて、「札幌市障がい者虐待相談」の窓口を設けるとともに、虐待防止・早期発見のための啓発活動を行っています。また、啓発活動の一環として、虐待防止に関するパンフレットも作成しています。

このパンフレットは、各区役所、障がい者相談支援事業所、各区社会福祉協議会、札幌市社会福祉協議会にて無料で配布しております。また、本会のホームページからもダウンロードできます。



札幌市社会福祉協議会・障がい者虐待相談ホームページ

<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/node/3674>

虐待を発見した方はすぐに通報を

障がい者に対する虐待を発見した者は、市町村等に通報することが義務づけられました。虐待を受けていると思われる障がい者を見つけた方は、札幌市障がい者虐待相談にすぐにお知らせください。なお、各区役所及び市内に17箇所ある障がい者相談支援事業所でも受付することができます。また、身体・生命の危険がある場合は110番または119番へ通報してください。

お問い合わせ

札幌市障がい者虐待相談

窓口時間 9:00～19:00（土・日曜日、祝祭日、年末年始は除く）

電話 011-632-7021 FAX 011-613-5486

夜間・休日の緊急連絡先

窓口時間 **平日** 19:00～翌日9:00 **土・日曜日、祝祭日、年末年始** 終日

電話 080-5723-0200

第21回 人権セミナーのご案内

障がい者の人権に関する課題を確認するとともに、人権意識の向上を目的に開催いたします。自分たちの問題は、自分たちで解決していくことを目指し、障がい者自身が、企画・立案・運営を行っています。

- 主催** 第21回人権セミナー実行委員会
- 共催** 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
- 日時** 平成25年2月10日（日）9:00～16:00
- 場所** 札幌市社会福祉総合センター大研修室ほか（札幌市中央区大通西19丁目）
※交通手段：地下鉄東西線「西18丁目駅」下車 1番出口
- 参加対象** 障がい者の人権に関心のある市民、福祉関係者など

分科会について

下記の6つの分科会から参加を希望する分科会を1つ選択してください。

- 【第1分科会】 ピア・カウンセリング
～本人による本人のための相談～
- 【第2分科会】 仕事について
- 【第3分科会】 休みは、何をしているの？
- 【第4分科会】 私たちの福祉サービスについて
- 【第5分科会】 災害と福祉避難所について
- 【第6分科会】 歯から健康をかんがえる



- 参加費** 1,000円（資料代として）※希望者に500円でお弁当を用意いたします。
- 参加申込** 参加を希望する分科会を選択し、下記まで、FAXまたは電話でお申込みください。
※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、その旨をご記入いただくか、お伝えください。

詳細 総務課（8ページ参照）

《申込締切日》

平成25年1月31日（木）

日程表（予定）

受付	9:00
開会	9:30
分科会	10:00
昼食	12:00
アトラクション	12:30
分科会報告	13:30
シンポジウム 「虐待と差別をなくそう！」	14:00
閉会	15:45
デモ行進	16:00

※デモ行進は自由参加

～NPO法人札幌鍼灸柔整マッサージ師会の取り組み紹介～



鍼灸マッサージ師は、治療院やご家庭への訪問巡回による、はり・きゅう・マッサージ・柔道整復等の施術を通じて、地域で暮らす高齢者や障がい者と接する機会が多く、異変に気付く場合もあります。

そのようなことから、NPO法人札幌鍼灸柔整マッサージ師会の会長である水上弘祥氏は、地域や地域に住む高齢者や障がい者のために何か役に立つ取り組みを行いたいと考え、また、水上氏が中央区の主任児童委員として地域福祉活動に取り組んでいたこともあって、中央

区社協と連携して、その方策について協議をしてきました。

そして、その取り組みの第一歩として、マッサージ師会の会員に、本会で実施しています「地域見守りサポーター養成研修」を受講いただき、それぞれの治療院を拠点に見守り活動の一翼を担ってもらうこととなりました。11月25日に開催した研修には、82名の会員が受講され、札幌市における高齢化の状況や福祉課題、異変を感じた際の主な連絡先や見守りサポーターとしての心構えなどを学んでいただきました。

将来的には、マッサージ師会の区支部と各区社協が連携して、地域における見守りの協力体制を築いていきたいと考えています。

ご寄付ありがとうございました

(札幌市社会福祉協議会愛情銀行)

10・11月受理分

- ★札幌フォーレ・レクイエム合唱団 様 33,825円
- ★絆の会 様 100,000円
- ★(株)ツルハグループマーチャンダイジング 様
ユニチャーム(株) 様 車いす10台
※市内障がい者福祉施設へ払出



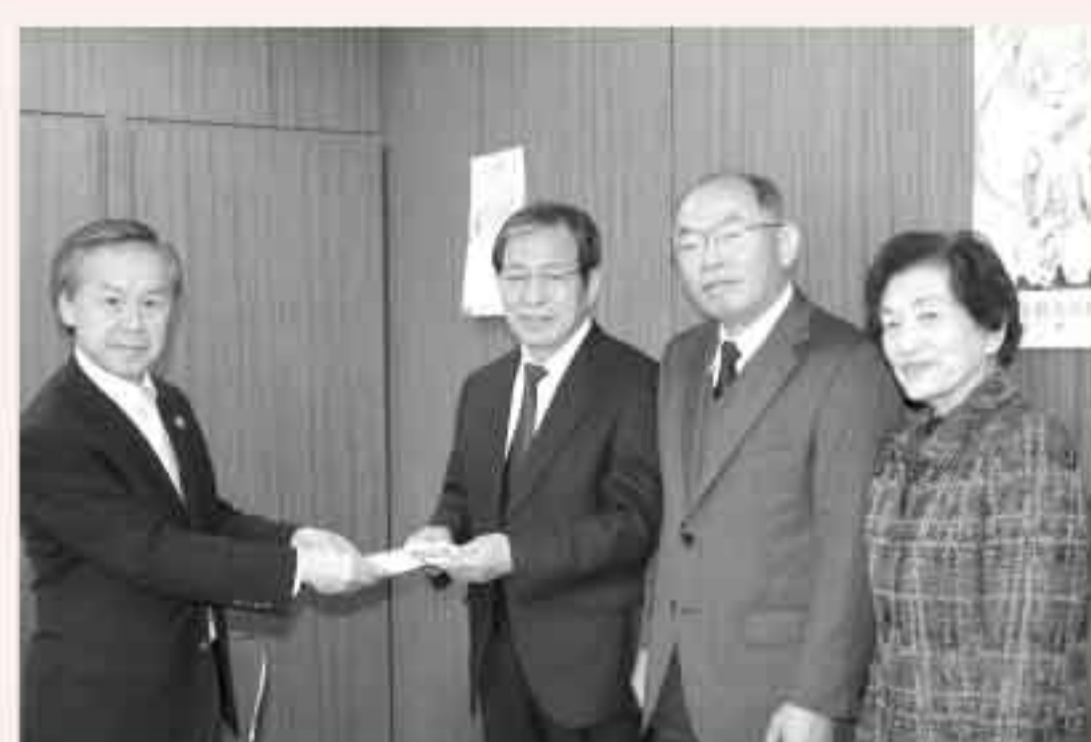
絆の会 様



(株)ツルハグループ・ユニチャーム(株) 様

12月受理分

- ★「999人の第九」の会 様 100,000円
- ★札幌防犯健全協会 様 50,000円
- ★宗教法人真如苑 北海道支部 様 500,000円
- ★札幌信用金庫 様 車いす1台



「999人の第九」の会 様



札幌防犯健全協会 様



宗教法人真如苑 北海道支部 様

札幌市社会福祉協議会の連絡先

〒060-0042	
札幌市中央区大通西19丁目1番1号 札幌市社会福祉総合センター内	
代表	011-614-3345
総務課	011-614-3343
札幌市社会福祉総合センター	011-614-2948
地域福祉課地域福祉係	011-614-3344
生活福祉係	011-614-0169
札幌市共同募金委員会	011-614-3532
FAX (上記共通)	011-614-1109
情報センター資料室	011-614-1109
FAX	011-615-2666
自立支援課	011-612-6110
高齢者・障がい者生活あんしん	011-632-7355
支援センター(相談係)	
FAX (上記共通)	011-613-5486

〒060-0001	
札幌市中央区北1条西9丁目 リンテージプラザ2F	
札幌市ボランティア研修センター	011-223-6005
札幌市ボランティアセンター	011-219-1737
FAX (上記共通)	011-261-8881

札幌市社会福祉総合センター・札幌市ボランティア研修センターでは会議室、研修室の貸出を行っています。ボランティア活動や市民活動の打ち合わせや研修の場としてご利用ください(受付時間:月曜日から金曜日8:45~17:15)。

大人のための朗読会

毎回、大好評の大人のための朗読会を、今回もフリーアナーサーの田中隆子さんをお迎えして行います。今回は、定員を超えるお申込みがあり、参加いただくことができなかった方がいらっしやったことから、今回は2回に分けて開催します。どちらの回も同じ内容ですので、ご都合のよろしい回にご参加ください。

- 【日 時】 2月13日(水) 1回目 13時30分~14時30分
2回目 15時~16時
- 【会 場】 札幌市社会福祉総合センター4階
視聴覚兼会議室
- 【参加費】 無料
- 【定 員】 それぞれ50名(先着順)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 【予定作品】 「雛」(芥川龍之介)、坊ちゃん(夏目漱石)
「なめこと山の熊」(宮沢賢治)他
- 【お申込み・問合せ先】 情報センター資料室(左記参照)

情報センター資料室より

今回のオススメ

『自閉症って知ってる?』

阿部 晴果 著 ぶどう社

社会生活を送るには苦手なこともあるが、「絶対音感」や「驚異的な記憶力」などの特殊能力も持っている。そんな自閉症の弟を持つ著者が、姉の目線から23年間の歩みを紹介。

自閉症を身近に感じて理解を深めてほしいという家族の願いがこもった温かい一冊。



賛助会員の募集

札幌市社会福祉協議会では、活動に賛同し協力していただける賛助会員を募集しています。皆様からいただいた賛助会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源として、様々な事業に役立てています。本会の活動の趣旨をご理解いただき、地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

- 【年会費】
- 個人(1口) 1,000円 ■団体(1口) 10,000円
- 問い合わせ先 総務課(左記参照)

身近な地域福祉情報は、お近くの区の社会福祉協議会の
広報誌・ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

札幌市社会福祉協議会広報誌「やさしい街」

通巻193号 2013年1月21日発行

発行/社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

インストラクター養成講座の講師 同時募集中!

「根拠のある介護」あなたはしていますか???

介護技術 インストラクター養成講座

求職者支援訓練「いちから学べるホームヘルパー・介護保険事務科」
3月生募集中!! →詳しくは、ホームページへGO!!



医療・福祉の現場から誕生した

学校法人つしま記念学園 専門学校 日本福祉学院
Academic juridical person TSUSHIMA KINEN GAKUEN

〒062-0021 北海道札幌市豊平区月寒西1条4丁目3-1
つしま記念学園研修センター2F

☎011-827-7217